

河川整備基本方針決定以降の経緯と今後の河川整備の進め方

平成 19 年 8 月 16 日

・淀川水系河川整備基本方針 決定

平成 21 年 3 月 31 日

・淀川水系河川整備計画 策定

事業の進捗

- ・堤防強化
- ・中上流部の河川改修
- ・天ヶ瀬ダム再開発
- ・上野遊水地
- ・川上ダム 等

洪水被害の発生

- ・平成 24 年京都府南部豪雨
- ・平成 25 年台風 18 号
- ・平成 29 年台風 21 号
- ・平成 30 年 7 月豪雨

平成 31 年 1 月～4 月

・淀川水系における中・上流部の河川整備の進捗状況とその影響にかかる委員会
学識者（中川博次委員長ほか 4 名）による検証

令和元年 5 月

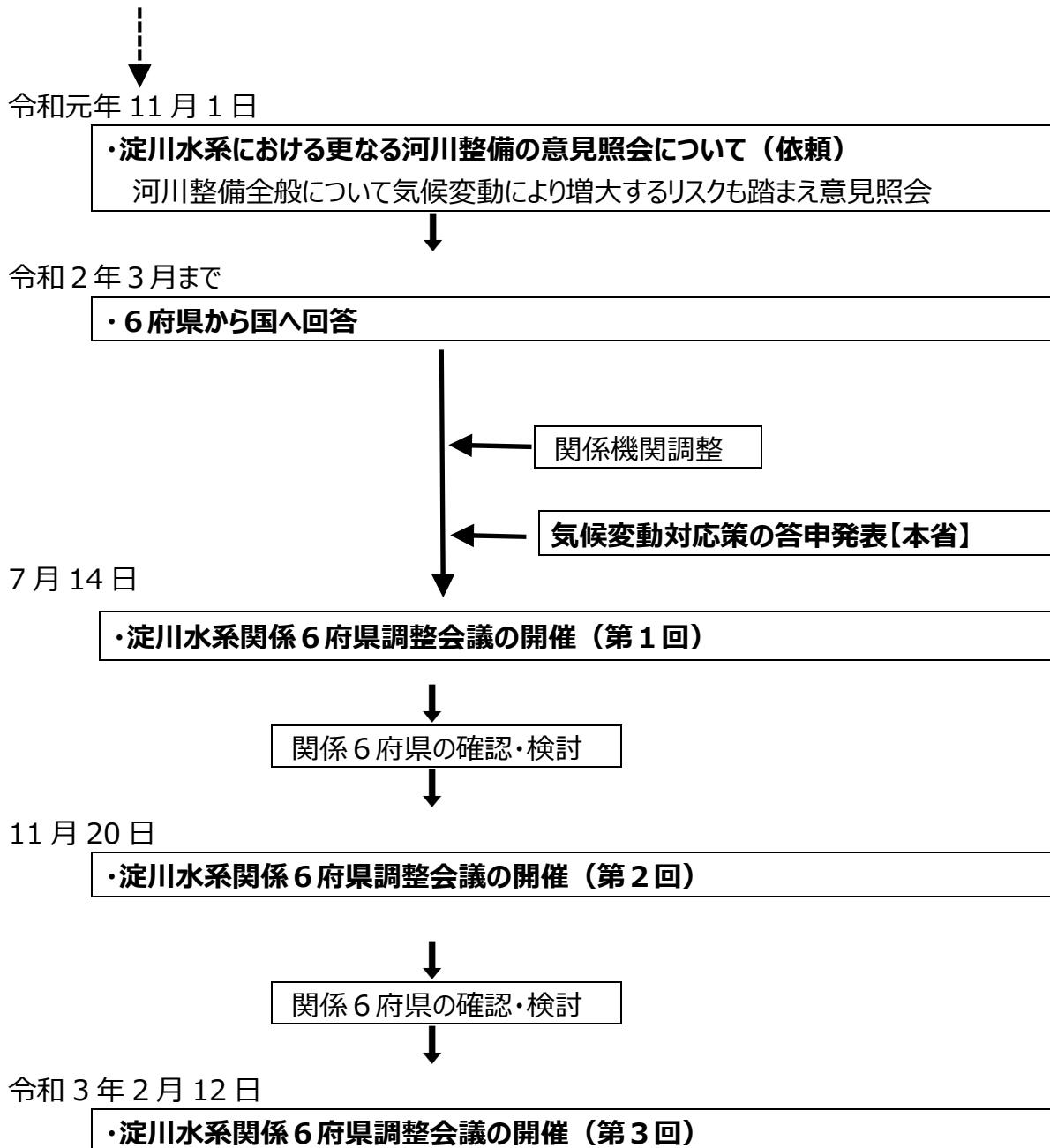
・淀川水系河川整備促進に関する緊急提言（淀川流域 51 市町村）
治水対策の加速、河川整備計画の変更等について提言

令和元年 6 月

・淀川水系における中・上流部の河川整備の進捗とその影響の検証について<報告書>
（近畿地方整備局）公表
委員会意見を踏まえ、近畿地方整備局として、進捗状況やその影響を検証

令和元年 10 月

・「気候変動を踏まえた治水計画のあり方」提言
（気候変動を踏まえた治水計画に係る技術検討会）
気候変動を踏まえた治水計画の見直しを提言



（※河川整備計画の変更が必要な場合、必要な手続きを行います。）